



## テノール 福井 敬 (ふくい けい)

岩手県水沢市(現奥州市)出身。岩手県立水沢高等学校卒業。

国立音楽大学卒業、同大学院修了。

文化庁オペラ研修所修了後、1990年1994年と給費を受けイタリアで研鑽を積む。

1992年二期会『ラ・ボエーム』での鮮烈デビュー以来、数々のオペラに主演。群を抜く輝かしい声と卓越した表現力で我が国を代表するテノールとして聴衆を魅了している。

近年では二期会『パルジファル』『ローエンゲリン』『トリスタンとイゾルデ』『オテロ』『ドン・カルロ』等に主演し高い評価を得る他、新国立劇場『ローエンゲリン』『トスカ』『罪と罰』等、びわ湖ホール『リゴレット』『ドン・カルロ』『スティッフェーリオ』『コビト』、びわ湖ホール&神奈川県民ホール『タンホイザー』等、兵庫県立芸術文化センター『トスカ』、グランドオペラ共同制作『アイダ』ラダメス等次々と大役を演じており、とりわけ『トゥーランドット』カラフは様々なプロダクションで絶大な称賛を得ている。最近では野村萬斎演出共同制作オペラ『こうもり』アイゼンシュタインで新たな魅力を披露した。

コンサートでも国際的評価を得ておらず、ズービン・メータ指揮ウィーン・フィルと共に演。またNHK交響楽団とは「第9」をはじめ定期演奏会などでソロを務めている。

CDも多く、『君を愛す』、『悲しくなったときは』、『美しき水車小屋の娘』(日本語詞:松本隆)、『朝は薔薇色に輝き』、『宮澤賢治歌曲全集~イーハトーブ歌曲集』等に加え、2024年3月『愛を抱いて』をリリース。

またオリジナリティ溢れるリサイタルにおいても、彼の世界観に多くの人々が共感し続けている。

第65回芸術選奨文部科学大臣賞をはじめ、出光音楽賞、エクソンモービル音楽賞本賞、イタリア声楽コンクールミラノ大賞(第1位)、芸術選奨文部大臣賞新人賞、五島記念文化賞オペラ新人賞、ジロー・オペラ新人賞及びオペラ賞、岩手日報文化賞、宮沢賢治イーハトーブ賞等多数受賞。

国立音楽大学教授。東京藝術大学非常勤講師。奥州大使。二期会会員

*Kei FUKUI*



Zホール児童合唱団

「Zホール児童合唱団」は平成28年10月から活動しております。これまで、平成29年にオペラ「ラ・ボエーム」、令和元年に福井敬ふるさとコンサートvol.1、令和3年にvol.2、令和4年にはオペラ「トスカ」に出演するなどたくさんの歌う機会を得てきました。

令和6年度も歌う楽しさをいつも以上に感じながら様々な活動を行います。もちろん、本コンサートにも出演し、子どもながらの美しい声を響かせます。

Zホール福井敬  
ふるさとコンサート特設合唱団

「Zホール福井敬ふるさとコンサート特設合唱団」は奥州市文化会館による、一般募集で集まった「福井さんと共に演したい!!」・「合唱が好き!!」という気持ちを持った合唱団です。合唱未経験の方から会館周年記念事業であるオペラに参加してきた方まで、幅広い世代の参加者が集まりました。総勢100人を超える合唱団が沢山の練習回数を重ね、声と心を一つにしてコンサートに華を添えます。



文化庁  
劇場・音楽堂等の  
子供鑑賞体験  
支援事業

本公演は、文化庁によるこども文化芸術活動支援事業(劇場・音楽堂等の子ども鑑賞体験支援事業)に申請しており、小学生以上18歳以下の子供を対象に無料でご招待させていただくことになりました。

また、同伴する保護者等を半額とする座席もご用意いたしました。

※お申し込みや詳細については奥州市文化会館(Zホール)ホームページよりご確認ください。

(定員に達し次第〆切となります)

# 福井 敬

## ふるさとコンサートvol.3



ソプラノ

福井 由美香 (ふくい ゆみか)

国立音楽大学卒業、同大学院修了。

二期会オペラスタジオ修了。修了時に、最優秀賞及び川崎静子賞を受賞。

文化庁オペラ研修所修了。文化庁芸術家国内研修員等を経て、イタリア・ミラノへ留学。

オペラでは、モーツアルト『魔笛』夜の女王役で連日12公演を歌い演じるなど、コロラトゥーラ・ソプラノとして卓越したテクニックと、優しさの溢れる音楽性で多くの人々に感動を与えていた。他にも『リゴレット』ジルダ、『後宮からの逃走』ブロンデ、『こうもり』アデーレ、『コジ・ファン・トゥッテ』デスピーナ、『泥棒とオールドミス』レティーシャ、『ポッペアの戴冠』愛の神等、数多くのオペラに出演している。

コンサートにおいてもベートーヴェン『第九』、オルフ『カルミナ・ブランナ』等、オーケストラのソリストやテレビ『題名のない音楽会』出演、様々な国の大使館でのチャリティーコンサートなど、その多彩な歌のアプローチはいずれも好評を博している。

二期会会員



ピアニスト

谷池 重紘子 (たにいけ えつこ)

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業。文化庁芸術家在外研修員としてミラノにて研修を積む。

二期会のピアニストとなり、伴奏者としてのキャリアをスタートさせる。

豊かな音楽性と卓越したテクニックにより、ピアノ一台での見事なオーケストレーション、且つドラマティックな音楽作りで聴衆を魅了した。歌い手の音楽に寄り添う演奏には定評があり、現在第一線で活躍している歌手のリサイタル、オペラ、合唱伴奏及び録音、放送等数多くの手掛けた活躍。殊に福井敬とはリサイタルやレコーディングで数多くの共演を重ねており、絶対的な信頼を寄せる存在である。

また、長きにわたり東京音楽大学大学院で後進の指導にあたり、現在は新国立劇場オペラ研修所にてプログラムアドバイザー兼コレベティールとして明日の日本オペラ界を担う若手音楽家達を支えている。

